資料１

令和３年度　水道事業会計決算

１ 事業概要

項　目	3年度決算額	2年度決算額	増　減	伸 率 (%)
給水人口 (人)	418,109	421,083	△ 2,974	△ 0.71
給水戸数 (戸)	176,684	175,400	1,284	0.73
総配水量 (m^3)	49,915,209	50,839,053	△ 923,844	△ 1.82
有収水量 (m^3)	44,794,951	45,520,355	△ 725,404	△ 1.59
供給単価 (円/m^3)	184.47	168.67	15.80	9.37
給水原価 (円/m^3)	193.72	191.33	2.39	1.25
普 及 率 (%)	99.97	99.96	0.01	0.01

２ 決算状況

○ 収益的収支（税抜き）　（単位：円、%）

項　目		3年度決算額	2年度決算額	増　減	伸 率
営業収益	給水収益	8,263,195,997	7,678,104,807	585,091,190	7.62
	その他営業収益	12,007,013	14,140,620	△ 2,133,607	△ 15.09
営業外収益	受取利息	3,508,735	6,498,721	△ 2,989,986	△ 46.01
	他会計負担金	43,671,382	47,546,424	△ 3,875,042	△ 8.15
	他会計補助金	600,000,000	1,324,000,000	△ 724,000,000	△ 54.68
	長期前受金戻入	1,385,865,680	1,395,547,744	△ 9,682,064	△ 0.69
	雑収益	171,556,221	177,191,754	△ 5,635,533	△ 3.18
特別利益		2,237,887	1,348,639	889,248	65.94
収益合計		10,482,042,915	10,644,378,709	△ 162,335,794	△ 1.53
営業費用	原水及び浄水費	3,206,921,388	3,205,487,450	1,433,938	0.04
	配水及び給水費	1,220,680,455	1,240,475,551	△ 19,795,096	△ 1.60
	業務費	335,775,930	332,776,917	2,999,013	0.90
	総係費	174,170,240	166,245,825	7,924,415	4.77
	減価償却費	4,565,079,892	4,567,255,806	△ 2,175,914	△ 0.05
	資産減耗費	312,090,808	230,119,332	81,971,476	35.62
営業外費用	支払利息	226,257,411	273,823,526	△ 47,566,115	△ 17.37
	雑支出	22,679,682	88,942,193	△ 66,262,511	△ 74.50
特別損失		9,199,123	6,952,131	2,246,992	32.32
費用合計		10,072,854,929	10,112,078,731	△ 39,223,802	△ 0.39
当年度純利益		409,187,986	532,299,978	△ 123,111,992	△ 23.13

○ 資本的収支（税込み）　（単位：円、%）

項　目		3年度決算額	2年度決算額	増　減	伸 率
収入	企業債	1,300,000,000	300,000,000	1,000,000,000	333.33
	工事金収入	1,072,641,338	1,128,532,099	△ 55,890,761	△ 4.95
	建設補助金	97,953,000	141,396,000	△ 43,443,000	△ 30.72
	固定資産収入	359,713	412,087	△ 52,374	△ 12.71
	給水負担金	190,766,400	204,912,110	△ 14,145,710	△ 6.90
	他会計負担金	190,494,889	178,475,123	12,019,766	6.73
収入合計		2,852,215,340	1,953,727,419	898,487,921	45.99
建設改良費	水道拡張費	563,287,179	621,183,049	△ 57,895,870	△ 9.32
	水道整備費	5,368,161,811	4,421,152,232	947,009,579	21.42
	固定資産購入費	138,481,585	104,967,919	33,513,666	31.93
償還金		1,412,538,965	1,490,660,549	△ 78,121,584	△ 5.24
支出合計		7,482,469,540	6,637,963,749	844,505,791	12.72
収支差引		△ 4,630,254,200	△ 4,684,236,330	53,982,130	1.15

※収支差引不足額は、損益勘定留保資金等で補填しました。

○ 概 況

令和３年度の水道事業は、水道拡張事業、水道施設整備事業及び災害対策事業などを着実に進めました。
水道事業を取り巻く環境は、水需要の低下や水道施設の老朽化等が喫緊の課題となっており、一層の基盤強化や効率的な運営を推進するため「新・豊田市水道ビジョン」を改訂しました。管路・施設の老朽化対策については、「豊田市水道ストックマネジメント計画」に基づく更新や、ＡＩ等の先進技術を活用した管路の更新を効率的に実施しました。
また、東日本大震災などの教訓を念頭に、大規模地震等に備え、配水池や基幹管路の耐震対策を推進するとともに、飲料用循環式耐震性貯水槽整備などの応急給水施設の整備を進め、危機管理体制の強化を図りました。

○ 収益的収支の概要

◇ 収 益 ： １億６千２百万円減額

・給水収益(水道料金)：新型コロナウイルス感染症にかかる緊急対策として前年度に基本料金を減免していたことによる増
　豊田･藤岡地区　559,349千円（前年比 7.64%増）
　H22統合簡水地区　16,434千円（前年比11.46%増）
　H29統合簡水地区　9,309千円（前年比 4.35%増）
・他会計負担金　：統合簡易水道地区の企業債償還利息に対する一般会計負担金の減
・他会計補助金　：H29統合簡易水道地区の収益的収支不足額に対する一般会計補金助金
　（新型コロナウイルス感染症にかかる緊急対策による減収分への一般会計補助金は皆減）
・長期前受金戻入　：固定資産の取得・改良に充てられた補助金等を減価償却に応じて収益化する戻入の減
・雑収益　：水道サービス協会委託料余剰金の減
・特別利益　：固定資産(車両)売却益の増

◇ 費 用 ： ３千９百万円減額

・原水及び浄水費　：施設等の維持管理委託料・動力費の増、受水費の減
・配水及び給水費　：修繕費の減、動力費・路面復旧費の増
・総係費　：経営分析業務委託料の増
・資産減耗費等　：資産減耗費の増、有形固定資産の減価償却費の減
・支払利息　：企業債償還利息の減
・特別損失　：水道料金等過年度修正損の増

◇ 当年度純利益 ： ４億９百万円　（１億２千３百万円減額）

○ 資本的収支の概要

◇ 収 入 ： ８億９千８百万円増額

・企　業　債　：水道管の布設替えのために借入れた水道事業債の増
・工事金収入　：下水道事業、区画整理工事等に伴う配水管布設工事分担金の減
・建設補助金　：国庫補助金の減、県補助金の増
・給水負担金　：新規給水負担金の減
・他会計負担金　：統合簡易水道地区の企業債償還元金に対する一般会計負担金の増

◇ 支 出 ： ８億４千５百万円増額

・水道拡張費：豊田・岡崎地区研究開発施設への送配水管の布設（3,692.6m）、（仮）松平第２中継所新築工事等
・水道整備費：水道管整備事業　：下水道事業や道路改良に伴う支障移転工事、老朽化した水道管路の布設替（21,526.8m）
　土地区画整理事業等に伴う水道管路の新設（5,753.2m）
　水道施設整備事業：高岡配水場電気機械設備等改良工事、上水運用センターほか監視制御設備改良工事等
　地震災害対策事業：送水管（355.5m）及び飲料用循環式耐震性貯水槽（2か所）等の整備工事
　西中山送配水場配水池耐震補強工事
・固定資産購入費：量水器・水質検査機器等の購入
・償　還　金　：企業債償還元金の減

資料１追加

令和３年度 豊田市水道事業損益計算書

（令和３年４月１日から令和４年３月３１日まで）

（単位 円）

１ 営業収益 〔水道事業活動のための収益：水道料金、受託工事収益等〕

(1)	給水収益	8, 263, 195, 997	
(2)	その他営業収益	12, 007, 013	8, 275, 203, 010

２ 営業費用 〔水道水の製造から販売のための費用〕

(1)	原水及び浄水費	3, 206, 921, 388	
(2)	配水及び給水費	1, 220, 680, 455	
(3)	業務費	335, 775, 930	
(4)	総係費	174, 170, 240	
(5)	減価償却費	4, 565, 079, 892	
(6)	資産減耗費	312, 090, 808	9, 814, 718, 713

営 業 損 失 **1, 539, 515, 703**

３ 営業外収益 〔営業活動以外の収益〕

(1)	受取利息	3, 508, 735	
(2)	他会計負担金	43, 671, 382	
(3)	他会計補助金	600, 000, 000	
(4)	長期前受金戻入	1, 385, 865, 680	
(5)	雑収益	171, 556, 221	2, 204, 602, 018

４ 営業外費用 〔営業活動以外の費用〕

(1)	支払利息	226, 257, 411		
(2)	雑支出	22, 679, 682	248, 937, 093	1, 955, 664, 925

経 常 利 益 **416, 149, 222**

５ 特別利益 〔当年度の営業活動以外の要因で収益となるもの〕

(1)	固定資産売却益	688, 787	
(2)	過年度損益修正益	1, 549, 100	2, 237, 887

６ 特別損失 〔通常の営業活動以外の要因で費用となるもの〕

(1)	固定資産売却損	1, 852, 550		
(2)	過年度損益修正損	7, 346, 573	9, 199, 123	△ 6, 961, 236

当 年 度 純 利 益 **409, 187, 986**

前年度繰越利益剰余金 **300, 000, 000**

当年度未処分利益剰余金 **709, 187, 986**

令和３年度 豊田市水道事業貸借対照表

（令和４年３月３１日）

（単位 円）

資 産 の 部

1 固定資産 〔長期間所有する資産。減価償却は定額法、車両は定率法〕

(1) 有形固定資産				
イ 土地			3, 143, 989, 831	
ロ 建物	7, 048, 896, 358			
減価償却累計額	△ 3, 351, 466, 752		3, 697, 429, 606	
ハ 構築物	157, 203, 299, 602			
減価償却累計額	△ 70, 364, 702, 726		86, 838, 596, 876	
ニ 機械及び装置	26, 071, 036, 609			
減価償却累計額	△ 15, 887, 668, 949		10, 183, 367, 660	
ホ 車両運搬具	109, 741, 693			
減価償却累計額	△ 98, 227, 947		11, 513, 746	
ヘ 工具器具及び備品	570, 858, 041			
減価償却累計額	△ 441, 777, 576		129, 080, 465	
ト 建設仮勘定			940, 586, 741	
有形固定資産合計				104, 944, 564, 925
固定資産合計				**104, 944, 564, 925**

2 流動資産 〔1年以内に現金化される債権、貯蔵品等〕

(1) 現金預金		11, 391, 577, 945	
(2) 未収金	1, 623, 160, 287		
貸倒引当金	△ 32, 946, 461	1, 590, 213, 826	
(3) 貯蔵品		50, 005, 013	
(4) 前払金		1, 002, 192, 325	
流動資産合計			**14, 033, 989, 109**
資 産 合 計			**118, 978, 554, 034**

負 債 の 部

3 固定負債 〔返済まで1年以上の債務〕

(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	10, 226, 924, 819		
企業債合計		10, 226, 924, 819	
(2) 引当金			
イ 退職手当引当金	3, 662, 400		
引当金合計		3, 662, 400	
固定負債合計			**10, 230, 587, 219**

4 流動負債 〔返済まで1年未満の債務〕

(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1, 404, 257, 725		
企業債合計		1, 404, 257, 725	
(2) 未払金		1, 615, 788, 039	
(3) 前受金		904, 717, 815	
(4) 引当金			
イ 賞与引当金	66, 269, 607		
ロ 法定福利費引当金	12, 578, 000		
引当金合計		78, 847, 607	
(5) 預り金		87, 535, 937	
流動負債合計			**4, 091, 147, 123**

5 繰延収益 〔減価償却を行うべき固定資産の取得・改良に充てられた補助金等〕

(1) 長期前受金		55, 986, 060, 987	
収益化累計額		△ 26, 944, 468, 649	
繰延収益合計			**29, 041, 592, 338**
負 債 合 計			**43, 363, 326, 680**

資 本 の 部

6 資本金 〔企業の設立、事業運営に必要な資金。一般会計出資金他〕 **70, 372, 051, 726**

7 剰余金 〔水道事業の財産の内、資本金を超過したもの〕

(1) 資本剰余金 〔償却資産以外の固定資産の取得・改良に充てるための財源で資本金以外のもの〕			
イ 受贈財産評価額	748, 643, 292		
ロ 工事負担金	3, 572, 238, 279		
ハ 建設補助金	25, 802, 273		
ニ 給水負担金	180, 895, 873		
ホ その他資本剰余金	6, 407, 925		
資本剰余金合計		4, 533, 987, 642	
(2) 利益剰余金 〔損益計算書の純利益等。将来の資本的収支不足額の財源〕			
イ 当年度未処分利益剰余金	709, 187, 986		
利益剰余金合計		709, 187, 986	
剰 余 金 合 計			**5, 243, 175, 628**
資 本 合 計			**75, 615, 227, 354**
負債資本合計			**118, 978, 554, 034**

資料２

令和３年度　水道水源保全事業特別会計決算

1　水道水源保全基金について

（1）趣旨

将来にわたり安全でおいしい水を提供するためには、水源の保全が必要です。水源かん養事業や水質保全の環境整備などを進めるため、豊田市水道事業審議会の答申を受けて、全国に先駆け、「豊田市水道水源保全基金」が創設されました。平成６年４月から、水道料金のうち使用量１立方メートル（1 トン）あたり１円を、積み立てています。

※水源かん養機能… 森林が雨水を多く蓄え、時間をかけてゆっくりと流し出す間に、水が浄化されていく機能

（2）水道水源保全基金の状況

（単位：円）

区分	令和元年度	令和２年度	令和３年度
前年度末基金残高	616,590,210	599,046,160	567,682,105
当該年度取崩額	18,097,000	31,794,000	33,185,000
当該年度積立額	552,950	429,945	189,280
当該年度末基金残高	599,046,160	567,682,105	534,686,385

2　特別会計決算状況

（単位：円）

歳　　入		歳　　出	
負　担　金	44,794,951	水 道 水 源 保 全 費	83,631,407
基 金 利 子	189,280	①　合併処理浄化槽設置費補助金	2,140,000
繰　入　金	33,185,000	②　水道水源保全推進費	2,616,006
繰　越　金	8,836,605	③　水道水源林間伐促進費補助金	39,929,821
諸　収　入	1,164	④　水道水源林確保費	28,762,800
		⑤　水源かん養機能モニタリング調査費	9,993,500
		水道水源保全基金積立金	189,280
		次年度繰越金	3,375,593
合　　計	87,007,000	合　　計	87,007,000

3　水道水源保全事業の状況について

（1）事業概要

平成１８年度までは間伐を中心とした森林の水源かん養機能の維持向上に取り組んできました。平成１９年度からは、矢作ダム上流域の森林を恒久的に保全し、必要な水量確保を目的とする「水源の森事業」と水道原水取水口上流域の水道原水の水質保全を目的とした「水質保全対策事業」に事業転換しました。

平成２７年度からは、産業部と連携し、新たに「水道水源林間伐事業」、「水道水源林確保事業」及び「水道水源林モニタリング事業」をスタートしました。継続事業を含む全５事業を展開し、水道水源の積極的かつ恒久的な保全に取り組んでいます。

（2）事業実績

① 水質保全対策事業（合併処理浄化槽設置費補助金）

水道水源地域（各水源の取水口より上流にある地域）において、通常の合併処理浄化槽設置費補助制度に定額の上乗せ補助を行い、合併処理浄化槽への転換促進を図っています。平成２７年度から水道水源対象地域を拡大し、令和３年度は１７基　２１４万円の補助を行いました。

平成１９年度～令和３年度累計　　２５５件（基）　３２，７５５千円

② 水源の森事業（水道水源保全推進費）

平成２０年度に矢作川上流域の旭高原元気村に隣接する22ｈａを取得し、間伐を行い水道水源林として保全しています。市民に対し、水源保全の重要性をＰＲするシンボル的な役割を果たしています。

平成２０年度　用地取得
平成２３年度　元気村内にＰＲ用看板を設置
平成２４年度　間伐、かん養機能調査
平成２６年度　散策路、看板の整備
平成２７年度　「水源の森を歩こう！」イベント実施
平成 28-30 年度「水源の森おとなの探検隊」イベント実施
平成 30-令和３年度「水源の森探検隊（対象：地元中学生）」イベント実施
令和３年度　「水源の森」の様子や水道水源保全事業を紹介する動画を作成

③ 水道水源林間伐事業（水道水源林間伐促進費補助金）

水道水源地域において、切置き間伐へ補助金を支給することで、健全な人工林に誘導し、水源かん養機能の増進、水資源の確保（水量・水質）に取り組みました。（対象区域：足助、下山、旭、稲武、小原地区）

年度	平成 30 年度	令和元年度	令和２年度	令和３年度
間伐実績	85.96ha	79.26ha	83.48ha	98.15ha

④ 水道水源林確保事業（水道水源林確保費）

豊田市の水がめである「矢作ダム」を守り、安全で安定した水を永続的に市民に届けるため、矢作ダム周辺左岸を特に重要なエリア（300ha）に指定し、間伐による水道水源林の整備を進めていきます。令和３年度は、施業地の調査測量（52.75ha）と前年度に調査測量した場所の間伐（39.54ha）を行いました。

⑤ 水道水源林モニタリング事業（水源かん養機能モニタリング調査費）

間伐の実施効果を検証するため、小原地区の大洞市有林や足助地区の御内市有林で、各流域の流量、土砂流出量、水質の特性などの観測を行いました。令和元年度からは一部エリア内の間伐処理を行い、間伐前と間伐後を比較し効果の検証をしていきます。今後も検証を継続し、渇水や水質対策に向けた効果的な間伐施業法を検討していきます。

資料３

令和３年度　下水道事業会計決算

１ 事業概要

項　　目	3年度決算額	2年度決算額	増　減	伸 率 (%)
処理区域内人口 (人)	325,481	324,687	794	0.24
接続人口 (人)	306,157	305,362	795	0.26
処理水量 (m^3)	34,884,308	34,525,014	359,294	1.04
有収水量 (m^3)	32,008,970	32,112,318	△ 103,348	△ 0.32
使用料単価 (円/m^3)	119.35	119.19	0.16	0.13
汚水処理原価 (円/m^3)	173.18	169.85	3.33	1.96
下水道普及率 (%)	77.81	77.07	0.74	0.96
接 続 率 (%)	94.06	94.05	0.01	0.01

２ 決算状況

○ 収益的収支（税抜き）　　（単位：円、%）

項　目		3年度決算額	2年度決算額	増　減	伸 率
営業収益	下水道収益	3,820,377,720	3,827,359,170	△ 6,981,450	△ 0.18
	他会計負担金（営業）	584,836,515	530,670,485	54,166,030	10.21
	その他営業収益	80,000	90,000	△ 10,000	△ 11.11
営業外収益	受取利息	317,120	1,410,631	△ 1,093,511	△ 77.52
	他会計負担金（営業外）	1,877,752,274	2,051,098,119	△ 173,345,845	△ 8.45
	他会計補助金	136,312,406	141,790,373	△ 5,477,967	△ 3.86
	国庫補助金	71,320,000	27,590,000	43,730,000	158.50
	長期前受金戻入	1,837,638,749	1,811,584,715	26,054,034	1.44
	雑収益	3,142,347	2,903,325	239,022	8.23
特別利益		1,311,792	1,459,802	△ 148,010	△ 10.14
収益合計		8,333,088,923	8,395,956,620	△ 62,867,697	△ 0.75
営業費用	汚水管渠費	399,078,083	297,286,910	101,791,173	34.24
	汚水ポンプ場費	56,446,675	63,198,727	△ 6,752,052	△ 10.68
	汚水処理場費	208,654,959	216,893,725	△ 8,238,766	△ 3.80
	流域下水道維持管理負担金	1,203,298,795	1,185,916,434	17,382,361	1.47
	雨水施設費	114,146,914	88,319,765	25,827,149	29.24
	業務費	178,599,354	180,345,851	△ 1,746,497	△ 0.97
	総係費	90,546,503	90,698,031	△ 151,528	△ 0.17
	減価償却費	4,978,971,915	4,949,817,734	29,154,181	0.59
	資産減耗費	168,147,925	61,096,947	107,050,978	175.21
営業外費用	支払利息	617,986,092	693,771,348	△ 75,785,256	△ 10.92
	雑支出	25,747,468	16,510,833	9,236,635	55.94
特別損失		3,373,358	2,560,920	812,438	31.72
費用合計		8,044,998,041	7,846,417,225	198,580,816	2.53
当年度純利益		288,090,882	549,539,395	△ 261,448,513	△ 47.58

○ 資本的収支（税込み）　　（単位：円、%）

項　目		3年度決算額	2年度決算額	増　減	伸 率
収入	企業債	1,610,000,000	1,028,600,000	581,400,000	56.52
	出資金	410,000,000	420,560,000	△ 10,560,000	△ 2.51
	補助金	1,165,230,000	896,410,000	268,820,000	29.99
	負担金	185,416,178	281,295,103	△ 95,878,925	△ 34.08
収入合計		3,370,646,178	2,626,865,103	743,781,075	28.31
建設改良費	管渠整備費	4,480,022,467	3,313,869,534	1,166,152,933	35.19
	ポンプ場整備費	18,292,000	4,169,000	14,123,000	338.76
	処理場整備費	7,200,000	8,250,000	△ 1,050,000	△ 12.73
	流域下水道建設負担金	108,204,974	98,421,011	9,783,963	9.94
	固定資産購入費	4,807,000	616,000	4,191,000	680.36
償還金		2,882,605,994	2,881,282,736	1,323,258	0.05
支出合計		7,501,132,435	6,306,608,281	1,194,524,154	18.94
収支差引		△ 4,130,486,257	△ 3,679,743,178	△ 450,743,079	△ 12.25

※収支差引不足額は、損益勘定留保資金等で補填しました。

○ 概 況

令和３年度の下水道事業は、汚水適正処理構想に基づく整備工事をはじめ、地震対策事業や老朽化対策事業などを計画的に進めました。

特に、「豊田市下水道ストックマネジメント計画」に基づく下水道施設の老朽化対策事業では、リスクの高い管路を計画的に点検・調査し、緊急度に応じた修繕や更新工事を実施しました。

また、近年頻発している河川氾濫等の災害時においても、一定の上下水道機能を確保するため、「豊田市上下水道施設耐水化計画」を策定しました。

管路や処理場など下水道施設の維持管理については、包括的維持管理業務委託により経済的・効率的な執行に努めました。

○ 収益的収支の概要

◇ 収 益 ： ６千３百万円減額

・下水道収益(下水道使用料)：有収水量の減少に伴う減

（公共）△　8,670千円（前年比　0.24%減）　（農集）△　3,405千円（前年比 3.69%減）

（特環）＋　5,360千円（前年比　6.08%増）　（地域）△　266千円（前年比 3.12%減）

・他会計負担金(営業)　：雨水処理に要する経費に対する一般会計負担金の増

・他会計負担金(営業外)　：総務省繰出基準に基づく汚水処理に要する経費に対する一般会計負担金の減

・他会計補助金　：特環、農集、地域の収益的収支の不足額に対する一般会計補助金の減

・国庫補助金　：管路の点検・調査やポンプ場の撤去工事に対する国庫補助金の増

・長期前受金戻入　：固定資産の取得・改良に充てられた補助金等を減価償却に応じて収益化する戻入の増

・雑収益　：受益負担金延滞金、行政財産目的外使用料の増

・特別利益　：下水道使用料等過年度修正益の減

◇ 費 用 ： １億９千９百万円増額

・汚水管渠費　：管路の点検・調査等管渠維持用委託料の増

・汚水ポンプ場費　：汚水ポンプ場維持用委託料の減

・汚水処理場費　：汚水処理場維持用委託料の減

・流域下水道維持管理負担金：矢作川・境川流域下水道維持管理費負担金の増

・雨水施設費　：雨水ポンプ場維持用委託料・修繕費の増

・減価償却費等　：有形固定資産の減価償却費・資産減耗費の増

・支払利息　：企業債償還利息の減

・特別損失　：下水道使用料等過年度修正損の増

◇ 当年度純利益 ： ２億８千８百万円　（２億６千１百万円減額）

○ 資本的収支の概要

◇ 収 入 ： ７億４千４百万円増額

・企 業 債 ：管路整備事業のために借入れた下水道事業債の増

・出 資 金 ：一般会計からの出資金の減

・補 助 金 ：管路整備事業に対する国庫補助金の増

・負 担 金 ：受益者負担金の減、管路移設工事負担金の減

◇ 支 出 ： １１億９千５百万円増額

・管渠整備費　：公共下水道事業で渡刈地区始め８地区の面整備工事（111ha）
伊保原レジデンスパークほかの下水道管路改築工事（1,101.8m）
中部１号雨水幹線ほかの耐震補強工事（614.6m）

・ポンプ場整備費　：豊田市上下水道施設耐水化計画策定業務委託等

・処理場整備費　：豊田市上下水道施設耐水化計画策定業務委託

・流域下水道建設負担金：矢作川・境川流域下水道の建設事業への負担金の増

・固定資産購入費　：機械及び装置の購入

・償　還　金　：企業債償還元金の増

資料３追加

令和３年度 豊田市下水道事業損益計算書

（令和３年４月１日から令和４年３月３１日まで）

（単位 円）

１ 営業収益	〔下水道事業活動のための収益：下水道使用料、他会計負担金等〕			
(1)	下水道収益	3, 820, 377, 720		
(2)	他会計負担金	584, 836, 515		
(3)	その他営業収益	80, 000	4, 405, 294, 235	
２ 営業費用	〔下水道施設等の改築更新、維持管理にかかる費用〕			
(1)	汚水管渠費	399, 078, 083		
(2)	汚水ポンプ場費	56, 446, 675		
(3)	汚水処理場費	208, 654, 959		
(4)	流域下水道維持管理負担金	1, 203, 298, 795		
(5)	雨水施設費	114, 146, 914		
(6)	業務費	178, 599, 354		
(7)	総係費	90, 546, 503		
(8)	減価償却費	4, 978, 971, 915		
(9)	資産減耗費	168, 147, 925	7, 397, 891, 123	
	営 業 損 失			**2, 992, 596, 888**
３ 営業外収益	〔営業活動以外の収益〕			
(1)	受取利息	317, 120		
(2)	他会計負担金	1, 877, 752, 274		
(3)	他会計補助金	136, 312, 406		
(4)	国庫補助金	71, 320, 000		
(5)	長期前受金戻入	1, 837, 638, 749		
(6)	雑収益	3, 142, 347	3, 926, 482, 896	
４ 営業外費用	〔営業活動以外の費用〕			
(1)	支払利息	617, 986, 092		
(2)	雑支出	25, 747, 468	643, 733, 560	3, 282, 749, 336
	経 常 利 益			**290, 152, 448**
５ 特別利益	〔当年度の営業活動以外の要因で収益となるもの〕			
(1)	過年度損益修正益	708, 252		
(2)	その他特別利益	603, 540	1, 311, 792	
６ 特別損失	〔通常の営業活動以外の要因で費用となるもの〕			
(1)	過年度損益修正損	3, 373, 358	3, 373, 358	△ 2, 061, 566
	当 年 度 純 利 益			**288, 090, 882**
	前年度繰越利益剰余金			**0**
	当年度未処分利益剰余金			**288, 090, 882**

令和３年度 豊田市下水道事業貸借対照表

（令和４年３月３１日）

（単位 円）

資 産 の 部

1 固定資産 〔長期間所有する資産。減価償却は定額法、車両は定率法〕				
(1) 有形固定資産				
イ 土地			2, 000, 500, 285	
ロ 建物		2, 232, 979, 576		
減価償却累計額	△	754, 307, 688	1, 478, 671, 888	
ハ 構築物		178, 327, 705, 999		
減価償却累計額	△	42, 753, 537, 833	135, 574, 168, 166	
ニ 機械及び装置		9, 695, 588, 162		
減価償却累計額	△	5, 137, 191, 875	4, 558, 396, 287	
ホ 車両運搬具		10, 146, 944		
減価償却累計額	△	9, 490, 684	656, 260	
ヘ 工具器具及び備品		1, 211, 324		
減価償却累計額	△	944, 735	266, 589	
ト 建設仮勘定			420, 270, 169	
有形固定資産合計				144, 032, 929, 644
(2) 無形固定資産				
イ 施設利用権			5, 468, 164, 859	
無形固定資産合計				5, 468, 164, 859
固定資産合計				**149, 501, 094, 503**
2 流動資産 〔1年以内に現金化される債権、貯蔵品等〕				
(1) 現金預金				3, 418, 322, 315
(2) 未収金			797, 175, 867	
貸倒引当金			△ 13, 645, 610	783, 530, 257
(3) 前払金				843, 967, 536
流動資産合計				**5, 045, 820, 108**
資 産 合 計				**154, 546, 914, 611**

負 債 の 部

3 固定負債 〔返済まで1年以上の債務〕			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	33, 019, 482, 125		
企業債合計		33, 019, 482, 125	
固定負債合計			**33, 019, 482, 125**
4 流動負債 〔返済まで1年未満の債務〕			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2, 786, 416, 085		
企業債合計		2, 786, 416, 085	
(2) 未払金		1, 045, 746, 448	
(3) 引当金			
イ 賞与引当金	33, 056, 730		
ロ 法定福利費引当金	6, 226, 000		
引当金合計		39, 282, 730	
(4) 預り金		44, 736, 870	
流動負債合計			**3, 916, 182, 133**
5 繰延収益 〔減価償却を行うべき固定資産の取得・改良に充てられた補助金等〕			
(1) 長期前受金		69, 990, 222, 414	
収益化累計額		△ 18, 815, 758, 608	
繰延収益合計			**51, 174, 463, 806**
負 債 合 計			**88, 110, 128, 064**

資 本 の 部

6 資本金 〔企業の設立、事業運営に必要な資金。一般会計出資金他〕			**65, 500, 502, 424**
7 剰余金 〔下水道事業の財産の内、資本金を超過したもの〕			
(1) 資本剰余金 〔償却資産以外の固定資産の取得・改良に充てるための財源で資本金以外のもの〕			
イ 受贈財産評価額	102, 256, 132		
ロ 国県補助金	488, 629, 689		
ハ 寄附金	57, 307, 420		
資本剰余金合計		648, 193, 241	
(2) 利益剰余金 〔損益計算書の純利益等。将来の資本的収支不足額の財源〕			
イ 当年度未処分利益剰余金	288, 090, 882		
利益剰余金合計		288, 090, 882	
剰 余 金 合 計			**936, 284, 123**
資 本 合 計			**66, 436, 786, 547**
負債資本合計			**154, 546, 914, 611**